

## ホートクソイル「タイプAP」見積 (保湿性の高い多孔質性軽量土壌)

フジミのホートクソイルは乾燥しやすい環境での緑化に最適な土壌をめざして数十年以上も日本のトップメーカーとして人工土壌を製造・販売を続けた実績を基に開発された多孔質性軽量土壌で、高い評価のある素材を使用し製品化していますので非常に高い品質となっています。

### ホートクソイルの特長

#### ■経済的

ホートクソイルは軽量な上、全国に50ヶ所以上ある工場出荷を利用してムダな配送コストを押さえています。

#### ■軽量

ホートクソイルは湿潤比重 (pF1.8) タイプAPは $0.7 \pm 0.8$ で耐飛散の上、構造物に負担をかけることがほとんどありません。

#### ■飛散しにくい

ホートクソイルは保湿性が高く、水分の飛散を防ぐ構造となっているため、施工後の散水により飛散することはほとんどありません。特にビル風などが予想される場合は「マルチバグのり入り」を併用してご使用くだされば安心です。

#### ■安全性が高い

ホートクソイルは広く一般的に使用されてきた素材を使用しており安全です。また、製品安全データ (SDS) も準備していますので、安心してご使用ください。



タイプAP



分析例	成分項目	単位	品質基準値 タイプAP
	窒素全量	%	0.3-0.5
	有効態リン酸 (P2O5)	mg/100g	100以上
	置換性カリ (K2O)	mg/100g	60以上
	有機物	%	11以上 (乾物)
	陽イオン交換容量	me/100g	16以上
	pH値	—	6.5-7.9
	水分	%	10-30
	湿潤比重 (PF1.8)	g/cm <sup>3</sup>	0.68-0.72
	有効水分保持量 (pF1.8~3.0)	g/g	300g/g以上
【静岡県公認登録第310-6号(株)エコアップ分析より】	加圧圧縮	%	30以下

製品の規格	製品の種類	配合	特徴	ロス率
	ホートクソイルAP	ピートモス入砂壤土+腐植土	耐濁水・耐飛散タイプ	約20%重量約700kg

## 湿性多孔質軽量人工土壌 **ビバソイル** 通気・透水性が向上します! 根腐れ防止効果 (立上げ)! 見積

ビバソイルのビバは「生き生きとした」という意味です。活力があり潤いのある緑が、都市に手軽にローコストで導入されることを目的に開発された軽量人工土壌です。

ビバソイルは、湿性多孔質鉱物に、有機養分をはじめ、植物の育成に必要な成分がブレミックスされています。その構造は、無数の孔隙が連通しており、植物に必要な有効水分を多量かつ長期間保持します。植物にとって、過酷な環境条件下の都市緑化にまさに打ってつけの人工土壌です。

### 特長

#### 1. 近自然型土壌

ビバソイルは、有機分を約10%前後含む土壌生態系循環型の人工土壌です。色合いも自然の土壌に近く違和感がありません。

#### 2. 安い

ビバソイルは、輸送にかかるムダなコストを排除し、かつ、原料を吟味し、植栽用人工土壌に必要な条件をととのえ、大幅なコストダウンを図りました。

#### 3. 軽量性

ビバソイルは、pF1.8時点の湿潤状態の見掛け比重が0.8前後と一般の土壌に比べ約1/2の軽量性です。建築構造物に大きな負担をかけることなく、人工地盤緑化ができます。

#### 4. 早い

ビバソイルは、1㎡フレコン袋入りです。約3分で1㎡の撒きだしができ、施工時の水撒きも不用です。また雨中での施工もできるため、工期の短縮につながります。(30ℓ入り小袋も用意しています。)

#### 5. 飛ばない

ビバソイルは、湿潤状態で搬入されます。しかも礫状のため施工時の飛散の心配や周囲の汚れもなく養生も簡素化されます。

#### 6. 安全

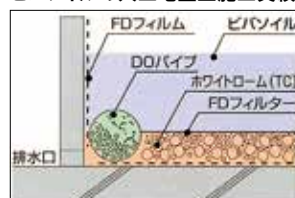
ビバソイルは、水質汚濁防止法による排水試験や皮膚刺激試験、経口毒性試験など、安全性を実証するための様々な実験を行っています。



30ℓ袋

泉佐野文化センター  
人工地盤植栽 (大阪府)

#### ビバソイルの人工地盤上施工実績



#### ビバソイルの外構植栽への応用 (自然土壌にかわる新工法)



粒径分布	20ミリメッシュ 80%通過	
湿潤比重 (PF1.8)	0.80 ± 0.08	
pH (H <sub>2</sub> O)	5.5 ~ 7.5	
自然状態三相分布 (%)	気相	45 ± 5
	液相	35 ± 5
	固相	20 ± 5
有効水分保持量 (ℓ/㎡)	pF1.8~3.0	100 ± 20
	pF1.5~3.8	300 ± 60
透水係数 (cm/sec)	1 × 10 <sup>-2</sup> 以上	